



まつばら通信 **あんだんて**
(歩くような速さで)
日本共産党鎌ヶ谷東地区後援会ニュース
《部内資料》

松原よし子連絡先
電話：047-444-5730
fax：047-412-0430
携帯：090-3204-4324
ご意見ご要望をご遠慮なくお寄せください。
生活のこと。年金のこと。子育ての悩みなど、ご遠慮なくお寄せください。

学校給食センターに試食に行ってきました！

12月5日に佐竹議員と一緒に学校給食センターにて、学校給食の試食をさせていただきました。
この日のメニューは麦ごはんのうま煮ののどんぶりなど、温かくてとてもおいしい給食でした。
実は鎌ヶ谷の学校給食はまずいとの話を聞いたことがあったのですがそうは感じませんでした。
今回の一般質問で「配送にかかる所要時間」について聞きましたが概ね30分

程度かかっていることの事でした。おいしさの違いはこの配送時間にあるのではないかと私は思いました。
残念ながら鎌ヶ谷市の場合にはスタートの時から自校方式ではなくセンター方式ですから、これから全ての小・中学校に給食室をつくることは大変なことかもしれません(実現している自治体もありますが...)
せめて、各校に炊飯施設だけでも整備して「炊き立てのおいしいご飯を提供していただきたい」と要望しました。

併せて、来年度から給食費無償化が実現する市川市の例をあげて鎌ヶ谷市においても「小・中学校の給食費完全無償化」も要望しました。食材の安全性の問題も含めて、これからも頑張ります。



令和4年12月鎌ヶ谷市議会定例会終わる 光熱水費高騰に伴い高齢者・障がい者・保育の 各施設等に支援金支給が決定



高齢者補聴器購入助成金予算化実現！

今年度の一般質問で3回続けて、様々な自治体の状況や認知症との関係を伝え「高齢者ほちよき助成制度」を要望し続けてきました。
地域の方々が行われたアンケート結果でも助成に対する要望があることも知らせました。
全国的にもこの制度は広がりがつつありますが、千葉

県内では4番目となります。
まだ実施要綱の詳細は決まっていますが、令和5年1月からスタート予定、非課税世帯が対象となるようです。
制度を継続・発展させるためにも、皆さんで広げて活用していきましょう！

＜無料法律相談会＞

次回1月13日(金)
13:30~
(30分毎の予約制)

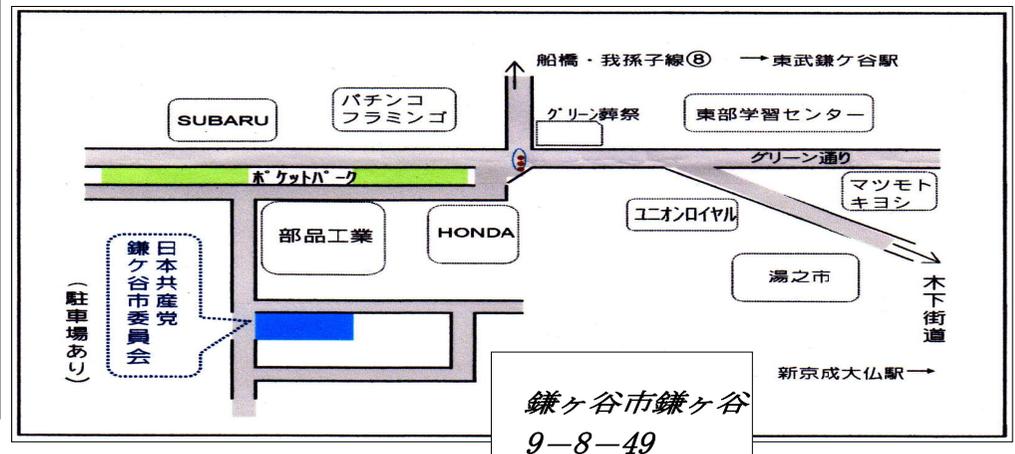
◆会場◆
新事務所に変わります

＜場所＞
鎌ヶ谷9-8-49
(右下の地図 参照)

東葛総合法律事務所の弁護士が、ご相談に応じます。

ご予約は、下記まで...
松原 よし子携帯
090-3204-4324

駐車場のご希望がある場合は、ご予約の際にお伝え下さい。



じろべいが早々に入院

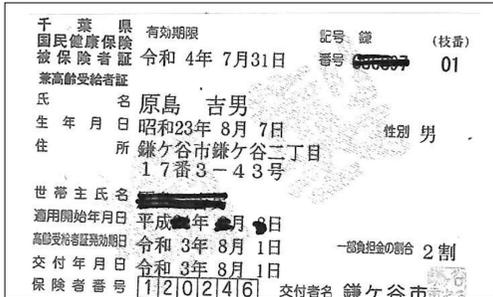
先月からうちの一員となったじろべいが突然ぐったりして、急いで動物病院に駆け込んだところ「急性膀胱炎」との病名で3日間入院！何とか無事退院してきましたが、その3日間がとても寂しい時間に感じ、じろべいの威力？に驚かされました。(写真は退院してきた日のじろべい)
お金の話ですみませんが、入院費の高いこと！(無保険ですものね...)
あらためて、公的医療保険のありがたさを実感しました。



マイナンバーカード義務化の怪？

個人情報情報を国・企業が使うため

保険証廃止 医療関係者の多くが反対



健康保険証をマイナンバーカードに一本化し、2024年に廃止すると河野デジタル相が発表しました。マイナンバーカードの取得は法的に「任意取得が原則」ですが、これを強制するというのです。何よりマイナンバーカードが個人情報の宝庫となる危険性が非常に高く、自民党政権は、われわれ国民を丸裸にして管理

しようとしています。これを歓迎するのは、政府（税務署など）、警察（自動車免許証管理、犯歴管理）、銀行（個人の預貯金管理）、デジタル事業者（種々の装置、および数年経てば新規切り替え需要がでてくる）だけです。私たちは、プライバシーが権力に握られ、企業営業に使えるようにするという危険性に反対を貫いていきましょう。

現在のところ、健康保険証をマイナンバーカードに転換しても、これを読み取る装置（カードリーダー）や顔認証システムが必要になり、データ管理者と交信するシステムも簡単に構築できるわけではありません、

現在カードリーダーを持っている医療機関は2割に過ぎず、全面的に移行するまでは、まだまだ時間がかかりそうです。医療関係者は多くの方が反対を表明しています。

今後、マイナンバーカードには保険証とともに病歴や医薬品服用履歴など、さらに運転免許証の違反経歴、あるいは逮捕歴はもちろん

銀行口座も入ります。そのうちデモ参加歴も加わるかも知れません。プライバシー丸見えという危険性があるわけで、憲法の人権をないがしろにするものです。

また、重要かつ秘密の個人情報に詰め込まれているカードを常に持ち歩かなければならず、いつ落とすか盗られるか、不安で仕方なくなるでしょう。（六）

驚愕！防衛省が世論工作研究へ 大軍拡批判を抑えるためか？

防衛省が人工知能（AI）技術を使い、交流サイト（SNS）で国内世論を誘導するための研究に着手したことが12月9日、複数の政府関係者への取材で分かったと報じられました。共同通信の記事が元になっています。インターネットで影響力がある「インフルエンサー」といわれる人や企業が、見た人が無意識のうちに同省に有利な情報を発信するように仕向け、防衛政策への支持を広げたり、有事で特定国への敵対心を醸成、国民の反戦・厭戦の機運を払拭したりするネット空間でのトレンドづ

くりを目標としているようです。しかし、岸田文雄首相は、防衛省がAI＝人工知能技術を使いSNSで国内世論を誘導する工作の研究に着手したなどと一部報道を「事実誤認であり得ない」と否定してはいますが…。

防衛省が姿を隠したまま、世論誘導を図るのは、ステルスマーケティング（ステマ）の手法です。すでに中国やロシアなどはもうやっています。日本もこうした世論工作・情報工作をやらせないよう頑張ります。（輔）



なか自由度を高めることになるので嬉しいことです。（H）

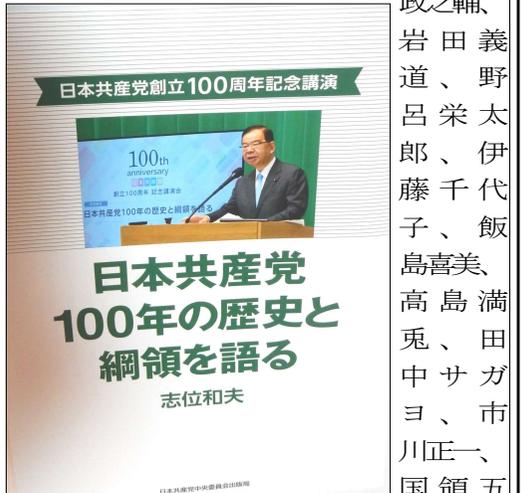
グリーン通りの歩道数カ所に段差を緩和する補修

左の写真（白く囲んだ部分）は、新京成線の下をグリーン通りが通る「まちかど美術館」に入る歩道で凸凹道の補修後。以前は自転車で通ると段差があつて、腰を上げて通っていたのが、スムーズに通れるようになりました。最近、電動車椅子の使用者が増えてきている

〇〇情報いろいろ〇〇

★「日本共産党100年の歴史と綱領を語る」（志位和夫委員長講演）小冊子紹介

日本共産党は、1922年7月15日に結成されました。今年2022年7月15日が100周年となりました。志位委員長は、100年の歴史で、日本帝国主義の侵略戦争反対を掲げて闘い、小林多喜二、渡辺



政之輔、岩田義道、野呂栄太郎、伊藤千代子、飯島喜美、高島満兎、田中サガヨ、市川正一、国領五

一郎、川合義虎、上田茂樹らが不屈の闘い中に大規模な弾圧で命を亡くした先輩たちをもつことは「わが党の誇りだけでなく、日本国民としても誇るべきこと」というくだりには、目頭があつくなりました。

そして、日本共産党は戦後の改革の議論を行うなかで、「戦前から今日まで”暴力革命論”を採用したことは一度もない」と理論的な解明をあらためて言明したことはすごいと思いました。歴代の自民党政府が「暴力革命の党」というレッテル張りを完全に否定しています。

同小冊子（税込み290円）を希望する方は、原島携帯

090-7902-4812
FAX 047-446-5060
まで申し込み下さい。

日本共産党発行
しんぶん赤旗
日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

赤旗をお読み下さい。
(YH)

統一協会の記事が載らない日は、ないと言つてもよいと思いません。岸田政権の閣僚が相次いで更迭されるというきわどい場面です。是非「しんぶん赤旗」をお読み下さい。

◆
◆
◆

「しんぶん赤旗」のご購読をお願い申し上げます。
松原よし子まで。
090-(3204)4324
(会議中はずぐには出られません。折り返し電話致します)